

9th UC-win/Road Conference

第9回 UC-win Road 協議会

UC-win/Road 最新開発情報



20th. May. 2008

伊藤裕二

UC-win/Road グループ長 Pencreach Yoann

FORUM 8

開会講演

FORUM8 Yuji Ito

これまでのRoad協議会 開発実績/プロジェクト実績 主な関係セミナーイベント開催実績 今後の展開



開発実績/プロジェクト実績 2007年4月~2008年3月開発パージョン、関係ツール - 07/04/05 UC-win/Road、InRoadsデータエクスチェンジブラグイン リリース - 07/04/02 UC-win/Roadドライブ・シュミレータの製品情報、レンタル開始 - 07/11/07 UC-win/Roadドライブ・シュミレータの製品情報、レンタル開始 - 07/11/08 UC-win/Road Viewer Ver.3.03.02 リリース - 07/11/08 UC-win/Road Education Version リリース - 08/02/08 UC-win/Road Ver.3.3 for CIVIL 3D 2008 リリース プロジェクト実績 - 第6回3D/VRコンテスト - カスタマイズシステム実績 - UC-win/Road サポート / Road DB





FORUM8 Yuji Ito

主な関係セミナーイベント開催実績

- ・SIGGRAPH2007展示レポート
- ・国際シンポジウム「建設ITのトレンド」
- ・第1回国際VRシンポジウム
- ・第6回3D/VRシミュレーションコンテスト

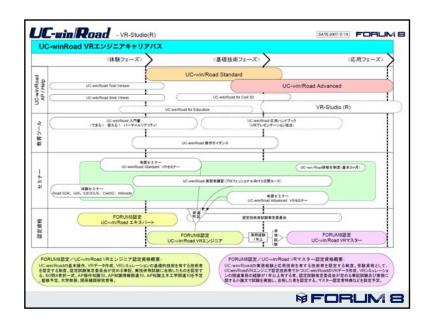


第6回3D/VRシミュレーションコンテスト









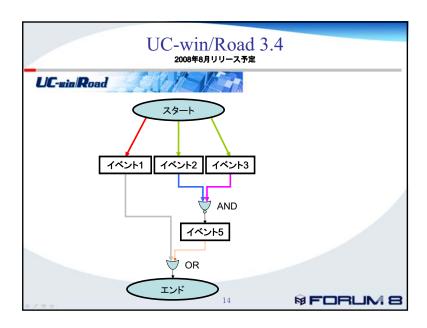










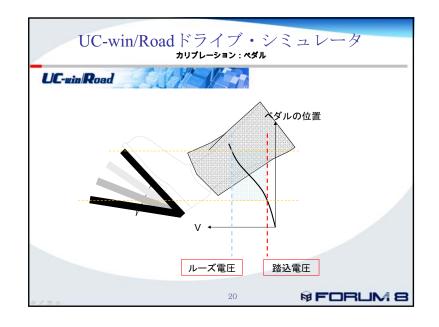


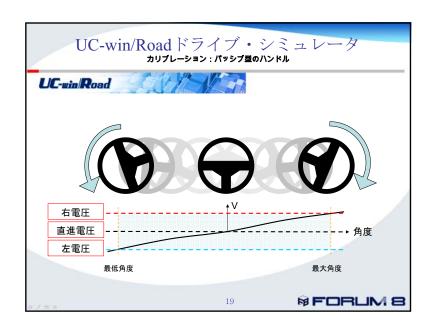




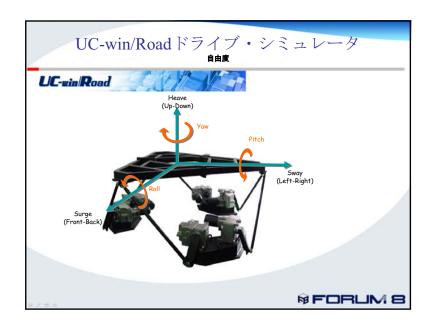














UC-win/Roadドライブ・シミュレータ

モーションプラットホーム

UC-win Road

トモーションプラットホームとして提案している自由度は、2軸がPitch+ Roll、3軸はPitch+ Roll+ Heaveが標準。

他の組み合わせも可能だが、価格的には割高となる可能性がある。

モーションプラットホームの値段に影響する要素は、軸数の他に下記の要素がある。

- 対応できる重量(200kg程度から3000kgまで)
- ・再現できる加速度と反応力
- ・再現できる動きの大きさ(ゲーム用であれば3度程度の勾配、研究用であれば約30度までの勾配)
- >UC-win/Roadの改造

車両位置情報の計算レートを上げた(300Hz以上)

6軸における加速度の算出

更に高度な車両モデルのカスタマイズをSDKで対応

